

鹿児島県

1. 商品名等

商品名	指商オリジナルマスク	
	商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)
オリジナルマスク (白・黒・紺) 通年 (グレー) 冬マスク		コロナ禍で、販売活動が次々と中止になるなか、販売できる必要不可欠な商品は何かと考え、作成したオリジナル商品です。感染対策を考えて昨年度の1学期に企画・デザイン作成に取り組み、地元鹿児島の企業に依頼。昨年度だけで売上枚数は3,000枚を超えました。パッケージデザインは指商のイメージキャラクターである、いぶちゃん・しょうくんをあしらうシンプルな白色マスクになりました。その後、黒・紺さらには冬に2層のグレーのマスクも作成しました。本年度は敬老の日の贈り物としても地元指商で配布しました。

2. 学校紹介

学校名	指宿市立指宿商業高等学校	電話	0993-25-2204
住所	鹿児島県指宿市岩本 2747 番地	F A X	0993-25-4527
担当者	福永 博志		
U R L	http://www12.synapse.ne.jp/ibusyo/		
E-mail			

本校は、昭和23年に鹿児島県今和泉高等学校として創立され、昭和32年6月に、指宿市立指宿商業高等学校として改称されました。単科「商業高校」であり、令和3年で74周年を迎える歴史と伝統を誇る学校です。

生徒たちは、校訓である「和敬」「奉仕」「根性」のもと、錦江湾を望む風光明媚で素晴らしい環境の中にある学び舎で、熱心に学業に取り組み、学校行事や部活動等にも積極的に参加して文武両道を目指しています。指商は、商業のスペシャリストを育成するとともに、全国初設立の「株式会社指商」を運営し、地域に根ざし地域と密着し協働するビジネス教育を実践しています。

本校での高校3年間を通した様々な活動は、生徒の個性や適性を伸ばし、進路実現はもちろん、国際的な視野を持ちながら地域貢献を行うグローバル人材育成の役割も果たしています。

3. 実施科目等

科目名	課題研究(株式会社運営)	単位数	2単位
対象生徒	10名	担当教員数	1名

4. 予算関係(費用)

平成24年4月2日に高等学校として全国で初めて設立した株式会社「株式会社指商」の昨年度剰余金の一部を活用して仕入を行ない販売して利益を得ています。

本年度で、10期目になります。

5. 開発経緯等

<テーマ>

「コロナ禍におけるオリジナル商品の企画・制作」

<年間計画>

- 4月～6月 ・取締役会、株主総会 ・株式会社「指商」の本年度販売計画
- 6月～7月 ・販売商品の仕入先と仕入商品の選定 ・オリジナル商品、コラボ商品の企画
- 7月 ・協力企業への注文や企画の提案 ・オリジナル商品、コラボ商品の商品化
- 8月 ※コロナ禍で夏休みの販売活動中止
オリジナル商品・コラボ商品の商品化は継続
- 9月 ・第一弾オリジナルマスク完成（白）
※全校生徒（株主）への配布と市役所への注文販売（1回目）
- 10月～11月 ・第二弾オリジナルマスク完成（黒・紺）
※指商デパート中止の代替イベントでの販売
※ハイスクール・コマース青空市2020（販売活動）での販売
・第三弾オリジナルマスク冬マスク完成（グレー）
- 12月 ※市役所への注文販売（2回目）
- 2月 ・年度報告会（取締役及び3年生）
※地元イベントにあわせて販売
- 3月 ※学校行事にて販売

<経緯>

コロナ禍という経験したことのない状況のなか、試行錯誤の末に企画・制作・販売にこぎ着けた生徒たちの情熱には素晴らしいものがあります。企業の協力をもらいながらではありますが、この経験が今後に生きるであろうと推測されます。マスク自体が必要不可欠なものとなっていくなか、いち早くそこに目をつけた生徒たちの着眼点に驚かされました。今後はイベント等での販売は継続しつつ、ネット販売など業態を変えた形での販売を見据えています。今後の可能性は広がっています。

6. 販売形態・期間

有
・
無

株式会社指商の販売活動（各種イベント）や本校購買部にて販売

7. 協力者等

有
・
無

鹿児島精機株式会社

8. 商標登録の有無

有
・
無

9. 今後の課題・展望等

コロナ禍でスタートした昨年度のオリジナル商品（マスク）の売上には、目を見張るものがありました。本年度はコンスタントに販売ができていますが、イベントごとの販売に限られています。今後はネットでの販売など販路の拡大を考えています。PRも含めて大きな課題です。

令和3年度から株式会社指商が主催する指商デパートで、キャッシュレス決済「ペイペイ」を導入します。